

水稻V溝乾田直播栽培の生育状況（6/25現在）

【生育状況】

農林総合研究所のV溝乾田直播見本栽培の圃場は、入水前の苗立数の多少による生育ムラが生じています。田面が低い地点では、播種時の圃場の土壌乾燥が不十分で、播種溝に覆土がされなかったため、苗立数が少なく、茎数も少ない傾向です。

6月25日現在の生育状況は、苗立ちが良好であった地点（苗立数：200本/㎡程度）では、草丈が35cm、茎数が425本/㎡、葉色値（SPAD-502）が38.2、苗立ちが劣った地点（苗立数：80本/㎡程度）では、草丈が31cm、茎数が150本/㎡、葉色値が36.6となっています。

【耕種概要】

- | | |
|--------|------------------------------|
| ①品種 | まっしぐら |
| ②播種床造成 | 秋季耕起・代かき |
| ③種子処理 | 種子消毒後に浸種し、
キヒゲンR2フロアブル塗沫 |
| ④播種機 | V溝播種機 |
| ⑤播種日 | 5月11日～12日 |
| ⑥播種量 | 乾粳10kg/10a程度 |
| ⑦施肥量 | 窒素成分10kg/10a程度
(LP100を使用) |



写真1 圃場の様子（撮影日：6/25）



写真2 イネの出芽が早かった地点（左）と遅かった地点（右）

【今後の水管理】

苗立数の少ない地点の分けつ発生を促すため、また、田面の高い地点が長期間露出しないように、圃場全体のバランスをみながら深水にならないよう水管理します。